

## 評価細目の第三者評価結果

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・理念・方針・目標を玄関、各保育室に掲示して職員がいつでも目にするようにしている。</li> <li>・保護者には入園式、一日入園時に配布する入園案内に明記して、説明をしている。また、園内の掲示板にわかりやすく掲示している。</li> <li>・職員には年度初めの職員会で文書を配布して説明し、常時確認できるようにするなど周知している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

#### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぜんほきょうや保育士会だよりなどの専門誌により情報収集をし、地域の状況については、揖斐川町子ども子育て事業計画により、情報収集をしている。また、園長研修の報告などからも情報を得ている。</li> <li>・町三者会議、園三者会議などから保育のニーズなどの情報を得ている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内幼稚園で情報共有をし、消耗品は定期的に教材室の在庫状況を確認して計画的に購入している。</li> <li>・節電、節水に心がけるよう掲示して職員に周知し、保育後は、職員室に集まって事務整理などをして節約に努めている。また、行事などに使用する材料は工夫をして利用できるものを使いコスト削減に取り組んでいる。</li> <li>・適切な職員配置を行い、保育ニーズに対応できるよう取り組んでいる。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町第2次総合計画や揖斐川町子ども子育て支援事業計画に沿って、子育て支援課の指導のもとに実践している。</li> <li>・揖斐川町保育研究会、保育指針に対応した全体的な計画を策定し理念や基本方針を明確にしなが保育の資質向上を目指している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに全体的な計画や行事予定などを職員に配布して周知している。</li> <li>・各行事の取り組みについては、以上児会・未満児会・職員会などで検討し共通理解のもと実践している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の反省をもとに、次年度の計画を職員間で話し合い策定している。計画実施後は、職員間で評価、反省し見直して次の計画につなげている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間行事予定表は、年度初めに配布し、毎月園だよりにも記載し、配布し周知している。内容については、行事ごとに手紙を作成し詳細を知らせ、必要に応じて掲示もしている。</li> <li>・保護者からの問いに対しては、その都度、丁寧に説明をして理解を得るようにしている。</li> <li>・定期的に子どもたちの活動の様子がわかる写真を掲載したお便りを配布、掲示している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能し	Ⓐ・b・c

	ている。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PDCAサイクルに基づき、保育の振り返りなどの自己評価、保育所評価、保護者アンケートを行い保育の資質向上に努めている。</li> <li>・町保育研究会における公開保育・園内研修を行い、評価反省を職員で共有し資質向上に努めている。</li> <li>・園外研修に参加し、受講後はレポートを資料とともに提出し、職員会で報告し回覧し周知している。</li> <li>・職員は目標管理シートにおける面談を園長と行き自己評価を年2回実施している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価反省し課題となった項目については、職員間で共有し職員会議などで検討し改善している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長は、自らの責任の所在を明確にし職務分担表に明記し、職員に配布、職員会議などで周知している。</li> <li>・施設長の有事における役割と責任については、災害防災マニュアルにも記載してある。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会などで人権、プライバシー保護、守秘義務等の研修を行い、遵守すべき法令について職員に周知するための取り組みを行っている。各関係法令資料は、職員室に置いて職員がいつでも見ることができるようになっている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の保育のなかで見つかる問題点や課題に解決や改善に向けて、職員会などで話し合い共通理解や助言指導をしている。保育士からの保護者対応や保育に関する質問や相談には、解決に向けての具体策など指導している。</li> <li>・自己評価チェックリストを活用し自己評価を行い、自己資質の向上に取り組んでいる。</li> <li>・園外研修などに積極的に参加、受講できるようにし専門性の向上に努めている。受講後はレポートを提出し、他の職員に報告、回覧し周知している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職務分担表に基づき、一人一人の職員が責任をもって保育に取り組めるようにしている。</li> <li>・職員間の良好な関係作りに努め、より良い職場環境を目指し職員が協力して業務に当たれるようにしている。</li> <li>・子どもの状況や職員配置を常に把握し必要に応じて改善できるようにしている。</li> <li>・備品や消耗品を計画的に購入し、節約に心がけコスト意識をもつように働きかけている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

## II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士養成校に出向いて、保育士の魅力について現場からの声を学生に直接伝えている。</li> <li>・職員配置は、基準により、各年齢別児童数、障がい児数の状況に応じて人員配置をしている。加配保育士は療育の研修会に参加するなど保育の専門性の向上に努めている。</li> <li>・新任保育士は、県の新規採用職員研修に参加している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町人事評価マニュアルに沿って、人事評価を実施している。年2回の面談を行い、保育への提案や改善など、把握した意向や意見について話し合いを持ち、職員の意欲が高まるようにしている。また、必要に応じて助言指導をしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の有給休暇の取得状況や超過勤務状況は、子育て支援課に毎月提出している。</li> <li>・保育が円滑に進むように各クラス複数担任にするなどサポート体制を整え、休暇が取りやすいよう</li> </ul>		

に配慮している。日頃から職員間の良好な関係作りに心がけ、職員同士が話しやすい雰囲気作りや場作りをしている。年に一度のストレスチェックを実施し、必要に応じて相談できる機関があり、職員の体調管理に配慮している。		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに職員一人一人の目標管理シートに今年度の目標を設定し人事評価にて進捗状況を記入、評価している。また、面談をして設定した目標について、進捗状況の確認、助言などをして意欲を高めるようにしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県が主催する研修に参加し、またキャリアアップなどの外部研修の情報提供をし、積極的な参加を促し受講している。研修参加後は研修のレポートを資料とともに提出し、職員に報告、回覧している。</li> <li>・町保育研究会の計画に沿った公開保育・園内研修はできるだけ多くの職員が参観し、評価反省、意見交換ができるように配慮し保育の向上に努めている。</li> <li>・新任保育士には、主任保育士が担当指導者となって、同じクラスに入り保育指導をしている。</li> <li>・今年度は、コロナウイルスのため、実施できない研修もあった。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・経験年数や担当年次に合った研修への参加を実施している。</li> <li>・町保育研究会では公開保育を実施し職員が他園の研修に積極的に参加できるようにしている。自園の公開保育では、全職員が参加できるように配慮している。外部研修の情報提供もやっている。</li> <li>・新任保育士には主任保育士が指導担当者となって相談や指導が受けやすい体制を作っている。</li> <li>・今年度は、コロナウイルスのため、実施できない研修もあった。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子育て支援課と連携をとりながら実習生の受け入れをしている。</li> <li>・実習生には、事前にオリエンテーションを行い、スムーズな受け入れができるようにしている。実習中も養成校からの訪問で指導者と面談を行い、より効果的に行われるよう連携をとっている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、入園式に配布する入園の案内のなかに、苦情解決制度の内容を記載している。保護者がよくわかる場所に苦情解決の仕組みのポスターや苦情受付箱を設置している。</li> <li>地域の民生委員、保護者会役員、幼稚園の三者会議を行い、資料の中に理念、基本方針、保育所事業について明記し説明している。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページは開設されているが、更新に遅れが見られ、インターネットの即時性・効果の面で役割不足も感じることから、改善が期待される。</li> <li>第三者評価は今回が初めての受審であるが、今後の継続的な受審を期待したい。</li> </ul>		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、県の指導監査を受審し、常に問題意識をもち、点検改善に心がけている。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

## II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏祭り、運動会で中学生・高校生のボランティアの受け入れをしている。</li> <li>中学生の職場体験学習の受け入れを行っている。</li> <li>地域の夏祭り開催にあたり行われる実行委員会に園長・主任が出席し交流を図っている。夏祭りでは園児、職員が盆踊りで参加し、事前に行う盆踊り練習では職員が盆踊りの講習を行っている。</li> <li>全体的な計画の中に地域との交流を位置づけている。</li> <li>地域の敬老会や公民館祭りに園児が参加、作品を出展している。</li> <li>茶道教室は年5回実施し地域の方と交流している。</li> <li>地域の方に、夏祭り、運動会、入園式、卒園式の案内をして園児と交流を深めている。</li> <li>近くの特別養護老人ホームに年2回訪問をして利用者さんと交流をしている。</li> <li>新型コロナウイルス感染防止のため、中止した行事は多い。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアの受け入れマニュアルに基づいてボランティアの受け入れを実施している。</li> <li>ボランティアの学生には、事前にボランティアの内容、園児や保護者の接し方などについて説明している。受け入れについて職員会で職員に説明をして共通理解を図っている。</li> </ul>		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は実施できなかった。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター、子育て支援センター、発達支援事業所、小学校、嘱託医、公民館など関係機関と連携し情報の共有を行っている。必要に応じて職員や保護者に情報提供している。</li> <li>・虐待については、子育て支援センター、保健センター、西濃子ども相談センターなど関係機関と連携できる体制にある。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援事業として毎月第2・第4水曜日をなかよしタイムとし、園庭開放をして未就児親子に利用してもらっている。</li> <li>・夏祭りや運動会の行事に招待し園児と交流する機会を作り、園に親しみを感じてもらおうようにしている。</li> <li>・子育て支援センターの出前保育を園で行い、遊びと相談の場を設けている。また、3歳未満児と楽しく交流する時間も設けている。</li> <li>・新型コロナウイルス感染防止のため、中止した行事は多い。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・月2回の園庭開放、子育て支援センター発行の「ピッコロだより」を園児に配布し情報提供に努めている。また、要望があれば、幼児園の見学もできる。</li> <li>・子育て支援センター、主任児童委員、民生委員と連携をとり子育てニーズの把握に努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの人権や児童憲章や理念等を玄関や保育室に掲示している。保育方針、保育目標に沿った指導計画を立てている。</li> <li>・児童虐待防止のポスターをよく見える場所に掲示して保護者にも周知している。</li> </ul>		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士倫理綱領、児童憲章、子どもの権利条約を職員室や保育室に掲示し常に保育士が子どもの人権や主体性を尊重した保育を行っている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止マニュアル、プライバシー保護マニュアルを作成し、職員間で研修を行い、周知徹底している。</li> <li>・子どもや保護者に関する個人情報は、守秘義務を徹底している。</li> <li>・入所時には、個人情報に関する承諾書を提出し、保護者の意向に沿った対応をしている。</li> <li>・プール遊び、排泄時、着替えなどには、衝立やカーテンを利用するなどプライバシー保護に配慮している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・㉗・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町のホームページや広報誌などにサービスの内容が公開されている。</li> <li>・園の理念や目標などは、わかりやすく掲示し、誰もが確認できるようにしている。</li> <li>・利用希望者・見学者には、希望日を聞き、個別に対応している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページによる更なる情報発信が期待される。</li> </ul>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園のごあんないや重要事項説明書などで入園時にわかりやすく説明をし、理解を図っている。</li> <li>・利用時間の変更については、特に配慮しよくわかるように説明をしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内幼稚園への転園の際は、児童票・個別記録表などを送り、サービスの継続に努めている。</li> <li>・就学については入学する小学校へ保育所児童保育要録を送付し育ちが引き継がれていくようにしている。</li> <li>・保育終了後も相談可能であることを保護者に伝え、サービスの継続性に配慮している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点：		



<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者アンケートを実施、保護者の意向を把握している。結果を集約した文書を保護者に配布している。</li> <li>個別懇談、日々の送迎時には積極的に保護者に声をかけ、また連絡帳などで保護者のニーズを把握している。問題があった場合は、職員会で検討をして見直し、改善をしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>苦情解決の仕組みについての資料を入園式、一日入園時に保護者に配布し説明をしている。苦情解決の体制についてのポスターを保護者によくわかる場所に掲示し、意見箱を設置している。</li> <li>保護者アンケートや保護者の意向や要望に対しては、職員の話し合いのもと改善策を見いだして保育の向上に取り組んでいる。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談内容により職員室や使用しない部屋を利用し、相談しやすい環境作りに配慮している。</li> <li>送迎時に声をかけるなど話しやすい雰囲気作りに心がけている。</li> <li>保護者の方によく見える場所に意見箱を設置し、入園のあんないや園だよりに掲載して周知している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者が話しやすいような雰囲気作りを心掛けている。</li> <li>保護者対応マニュアルに沿って保護者からの意見や苦情に対して状況に応じて判断し担任、主任、園長が対応している。職員会議で内容や対応を共有し再発防止に努めている。</li> <li>意見に対する回答は、個別なこと、園全体に関することなど内容に応じて担任、主任、園長が対応している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全管理マニュアルを作成し、全職員に周知し保育を実施している。</li> <li>チェックリストで毎月2回安全点検を行い必要に応じて対応している。</li> <li>ヒヤリハット研修を実施し危険個所の把握に努め改善策や対策を検討している。</li> <li>危険な事例を出しあい危険個所の改善、見直しをして安心安全な保育に努めている。</li> <li>避難訓練、緊急時避難訓練を行い、職員は救命講習も実施している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症マニュアルを作成し、職員に周知徹底している。</li> <li>・感染症の発生状況を把握し、予防や対応が適切にできるように研修を実施している。</li> <li>・感染症が発生したときは、速やかに保護者へ情報提供をしている。その際、個人が特定されないように配慮して行っている。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートでも、感染症への対応について多くの意見が寄せられていることから、迅速な情報提供などのマニュアルの見直しが期待される。</li> <li>・新型コロナウイルスが、沈静化していない段階では、ハード、ソフト両面での更なる感染予防対策の策定が期待される。</li> </ul>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対応マニュアルを作成し、職員体制を組んでいる。</li> <li>・一斉メール配信システムを配備し保護者に連絡が取れるようになっている。</li> <li>・災害時における幼小中合同引き渡し訓練を行い、緊急時引き渡しカードを作成し緊急時に備えている。</li> <li>・非常持ち出し袋を各クラスに常備し、中身を毎月点検、管理している。</li> <li>・園外活動では、消防署にて、職員が消火訓練を受けている。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な計画に基づいて指導計画を作成し、保育を実践している。</li> <li>・子どもの状況に合わせ、内容を検討しながら実態に合わせて進めている。保育の内容に関しては、職員会、連絡会などで検討し実施している。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年案、月案、週案はそれぞれ評価反省を行い、職員会等で話し合っている。</li> <li>・定期的な自己評価を通して保育の振り返りを行っている。</li> <li>・保護者アンケートや送迎時の声かけ、連絡帳等から保護者の意向を把握し意見・要望を検討し反映できるようにしている。</li> <li>・町保育研究会における園長会や主任会でも定期的に見直しをしている。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所時に、児童票に家庭状況、成育歴、心身の状況などを記入してもらっている。一日入園時に、面談をして気になること、心身の状態など聞き取りをし、その後の個別懇談や送迎時の話、連絡帳などから保護者の要望や意向を把握し個別指導計画や個別記録に反映させている</li> <li>・障がい児、療育を受けている子の個別支援計画は、保護者と面談をして、子どもの様子について話し合い、保護者の意向を取り入れながら作成をしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年案・月案・週案は、評価・反省を行っている。定期的に園長・主任が確認を行い必要に応じて助言指導し次の保育実践につなげている。</li> <li>・子どもの発達状況に応じて、各クラス担任で話し合い見直しや、改善をしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別記録票、保育日誌、保育所児童保育要録などに、子どもひとり一人の発達の状況や生活状況、保育の経過が記録してある。</li> <li>・職員会で気になる子の支援や個別懇談の報告、保護者のニーズなどを話し合い職員間で情報共有に努めている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の記録は、職員室の鍵のかかる場所に保管、保存し適正に破棄している。</li> <li>・個人情報保護や守秘義務について個人情報保護マニュアルに基づいて職員研修を行い、個人情報の園外への持ち出し禁止を周知徹底している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果  
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 保育課程の編成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な計画は、園の理念や方針に基づき、編成している。</li> <li>・理念や方針、目標は玄関や各クラスに掲示して保育にあたり、家庭との連携に努めている。</li> <li>・職員一人ひとりが保育所保育指針や子どもの発達過程を踏まえ編成している。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月に2回安全点検を行い、衛生管理や道具や遊具などの不具合がないかを確認している。</li> <li>・子どもの体調管理に配慮し、子どもたちが過ごしやすい生活空間が確保できるよう清潔で安全に利用しやすい環境設定をしている。</li> <li>・毎日の室温・湿度を記入し過ごしやすい環境作りを心がけ、必要に応じてカーテンの開閉、換気、戸の開閉をしている。</li> <li>・職員が常に話し合い、子どもの年齢や成長に合った、また季節に応じた遊びや玩具等を準備し保育環境を整備している。</li> <li>・トイレは明るく清潔にし、子どもが安心して入りやすい環境にしている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	
Ⅳ-2-(2) 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達に合わせて視覚教材などを使って指導するなど、個々にわかりやすい支援を行っている。</li> <li>・結果だけでなく途中経過にも着目し、子どもが頑張っている姿を十分に認め、自信につながる言葉かけをするようにしている。</li> <li>・一人ひとりの子どもとゆったり関わる時間を設けるように配慮している。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	
Ⅳ-2-(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㊤・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士が側についたり、視覚支援を行ったり、やり方(手洗いの方法等)をわかりやすく教え、一緒に行うなどして、無理なく習慣化していくようにしている。</li> <li>・「やろう、やりたい」と思う気持ちを持てるよう、温かい言葉をかけるようにしている。</li> <li>・保育士が一人ひとりにあった援助の方法を考え、子どもが自分から行えるように見守り、さりげない援助を行い、できたことを褒め、認め、励まして、自信や意欲に繋げ、継続できるようにしている。</li> <li>・体調や生活リズムに合わせて、休憩や午睡の時間を調節している。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p>	<p>㊦・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天気の良い日は、戸外遊びの時間を十分に確保し、園外散歩に出かけ季節の変化を感じられるようにしている。また小動物の飼育や花の水やり、野菜の栽培、収穫などを行い自然と触れ合う機会を設けている。</li> <li>・子ども同士のやりとりを見守りながら、必要に応じて援助している。</li> <li>・子どもが手にしやすいようにあらかじめ玩具、用具を準備しておき、安全に遊べるように見守っている。遊びのルールなども守りながら遊べるように繰り返し知らせている。</li> <li>・コーナー遊びが楽しめるよう、十分な素材とスペースを確保して環境を整えている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>a・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p style="text-align: center;">非該当</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（６） ３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㊦・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが「じぶんで」と思う気持ちを大切にしながらさりげない援助を行っている。</li> <li>・子ども一人ひとりの思いを十分に受け止め、保育士が仲立ちをしながら友達との関りが持てるようにしている。</li> <li>・広いスペースを確保し、危険なモノがないようにしている。</li> <li>・登降園時や連絡帳や必要に応じて行われる懇談を通して、子どもの様子を伝えながら家庭との連携を密にしている。</li> <li>・一人ひとりの生活リズムを把握し、安心できる環境を整え毎日安定した生活が送れるようにしている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（７） ３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㊦・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各年齢ごとに合わせた指導計画を立て評価反省し保育内容を検討し保育を進めている。</li> <li>・子どもの活動の様子を写真でクラス前に掲示し、保護者に知らせている。</li> <li>・友達との関わりを広げられるよう集団遊びをしたり、行事に向かって一つの事に取り組んだりする中で、それぞれの年齢や個々の発達・目標を押さえ、細やかな関わりを行い、子どもたちが主体的に遊べる環境を整え援助している。</li> </ul>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・週案等で子ども達が伸び伸びと友達とかかかって遊べるよう検討し、見直し工夫をしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門機関の助言を受けたりしながら、個別支援計画を作成して育ちに合った関わりが持てるようにしている。</li> <li>・職員は日々の生活の中で、他児との関わりを見守ったり、行事などの参加方法を考えたり保護者との連携を密にとりながら、個の最善の援助方法を情報交換し共有している。</li> <li>・子ども同士が関わることによって、共に成長できるよう配慮しながら保育を行っている。また職員全員がその子の特性を理解し対応ができるようにしている。</li> <li>・発達支援事業所アップルや病院など専門機関との連携体制が整っている。</li> <li>・正門には車いすでも入れるようにスロープが設けられている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・早朝延長保育では、当番保育士が責任を持って担任や保護者に連絡が確実に伝えられるように申し送り事項に記載している。</li> <li>・夏場は暑いため水分補給ができるようお茶を用意している。また途中眠くなる子には布団を準備し体を休める環境を作っている。</li> <li>・家庭的な雰囲気の中で一人一人が安心して過ごせるようにしている。</li> <li>・異年齢で過ごすので、どの子どもも楽しく過ごせるように年齢にあった遊びのコーナーを設けて、遊びが飽きないようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学を見通し、指導計画に基づいた保育を行っている。</li> <li>・1年を通して幼小連絡会を計画し、保育参観や授業参観なども行い意見交換や情報共有をしている。また小学生との交流も行っている。</li> <li>・保育所児童保育要録の作成、要配慮児の個別支援計画書も添えて提出し、連携を図っている。</li> <li>・保護者と送迎時や個別懇談などを通して子どもの様子を伝えあい、就学への期待が安心して持てるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

### IV-3 健康管理

		第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。		㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・早退や怪我をした際には、健康管理記録に記入している。</li> <li>・一人一人の子どもの健康状態を把握し、保護者に伝え職員も共有している。体調の変化や怪我につ</li> </ul>		

<p>いてはすぐに応急処置を行い、保護者への連絡または病院を受診するなど対応できるようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流行性疾患が出たときは、職員で共通理解をし保護者への情報提供をしている。</li> <li>・内科・歯科健診・尿検査等を行い、異常が見られた時は保護者に伝え、治療が必要なときは受診を促し、健康管理を行っている。</li> <li>・既往歴や予防接種の状況は年度始めに個別記録などで把握し、また追加があれば記載してもらっている。必要に応じて職員に周知している。</li> <li>・SIDSに関する資料を職員に周知すると共に、午睡記録をつけている。</li> <li>・入園、始園式、一日入園時で、子どもの健康に関する町や園の対応の仕方方針を紙面や口頭で保護者に伝えている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回内科、歯科健診を行い、健診の結果を書面で保護者に伝えている。また結果を個別記録表に記録し職員が把握できるようにしている。治療が必要な場合は受診を促している。</li> <li>・歯の正しい磨き方、歯の大切さを、子どもたちに知らせている(食後の歯磨き)。</li> <li>・歯科衛生士による親子歯磨き教室を実施し食生活の見直しや歯磨きの大切さを知らせたり、歯磨き指導を受けたりして子どもや保護者への意識を高めている。</li> <li>・5歳児は、就学に向けた歯磨き指導を受けたり、カラーテスターを実施している。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・除去が必要な子には医師の診断意見書に従って対応し、成分表、献立表に基づいて保護者、担任、給食担当、園長または主任の4人で毎月懇談をし、献立チェックをし、提出してもらっている。</li> <li>・アレルギーのある子については、職員全体に周知し、理解をしている。</li> <li>・給食担当はアレルギー児にはトレーに名前をつけ他児と区別し誤配は起こらないように配慮している。また担任は登園時には献立表に準じて代替品の確認を行っている。</li> <li>・万一来備え、アレルギーを起こした場合に対応が速やかにとれるよう、アレルギーの対処方法を紙面に記載して対策を講じている。</li> <li>・食事の際には担任が席に着き、他児との接触がないように配慮している。</li> <li>・薬やエピペンを子どもの手に届かない安全なところに保管し、職員全体で把握している。エピペンの使用方法などの練習も行っている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

#### IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育指導が年、月案に盛り込まれており、手作り視聴覚教材などを通してマナーや食事の必要性がわかるようにしている。また毎日の給食の際には、一口話を聞き、「おいしいね」などの声かけをして楽しく美味しくいただけるようにしている。(今年度はコロナウイルス感染防止のため、食事中は、おしゃべりをしないようにしている)。</li> <li>・菜園活動を通して成長過程を観察することや、調理することで食材への興味や関心を持てるようにしている。</li> <li>・食育便りを発行し、家庭に配布している。またお手伝いがんばり表を配布し家庭でも食についてコ</li> </ul>	

コミュニケーションがとってもらえるような取り組みをしている。	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの食べる量・好き嫌いの把握、発育状態、体調などにより量を加減したり刻むなど配慮している。</li> <li>・検食簿を毎日記録している。月1回給食検討会があり、子どもの食べる量や味付け等について話したり、旬の食材、地場産食材や郷土食などを取り入れている。</li> <li>・子どもが放送を行い、メニューや食の由来、栄養について等一口話などをし、食材に感謝して頂くようにしている。</li> <li>・菜園活動を通して、その成長過程を実際に見たりすることで興味を示し、食への意欲につなげる食育指導をしている。</li> <li>・衛生管理マニュアルに基づき、消毒、給食検食、温度管理、マスク着用など適切に行っている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

## 評価対象V 子育て支援

### V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や子どもの送迎時に一日の様子を記入したり話したりして、家庭との連携を図っている。</li> <li>・今年度は保育参観はないが、運動会、クリスマス参観などの行事で子どもの様子を話し合ったりして、実際の姿を見ていただき、それまでの過程をふまえて子どもの成長を保護者、保育士と共に喜びを共有している。</li> <li>・園便りや保育室前に子どもの活動紹介を載せ、子どもの日常の様子がわかるように知らせている。</li> <li>・保護者会とも連携し、夏祭りなどの行事運営に関して共通理解できるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

### V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・登降園時に園や家庭での子どもの様子について伝え合い、子どもの成長が共通認識してもらえるようにしている。</li> <li>・保護者からの相談に適切に対応できるように担任、園長、主任等と共に考え助言している。</li> <li>・家庭の事情などに配慮し、話し合う時間はできるだけ保護者の都合に合わせてるように配慮している。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	



V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えやオムツ換えの時等に衣服の様子や体に変化はないかなど確認している。</li> <li>・登園時や日常生活で保護者との会話を通して、保護者の様子、子どもの様子を常に見守り、不審な点があれば職員同士で伝え合い、情報を共有している。</li> <li>・園内研修にてマニュアルを周知し、虐待の早期発見に努めている。</li> <li>・子育て支援課・保健センター・支援センターなど関係機関と連携をはかり、情報を共有し、虐待防止に努めている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

## 評価対象VI 保育の質の向上

### VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価を行い、自分の保育について振り返る時間を設けている。</li> <li>・職員間で行事や保育についての反省、振り返りを行っている。</li> <li>・公開保育や園内研修を行い、他保育士の保育を見ることが、自分の保育を見てもらう事によって、保育の改善や専門性の向上につなげている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

## 評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

### VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時避難訓練の年間指導計画を作成し、二ヶ月に一度、不審者侵入等を想定した訓練を実施している。</li> <li>・緊急時の保育士の役割分担がされている。</li> <li>・子どもが登降園後は正門や南門は常に閉門し、不審者侵入の対策をとっている。また防犯カメラの設置やチャイムなどで侵入者の進入を知らせている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

### VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㊤・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間・月行事予定などを配布し、保護者が早期に予定を立てやすいようにしている。</li> <li>・各行事の詳細はその都度文書を配布し、全員に周知できるようにしている。</li> <li>・参観できなかった保護者に対しては、その時の子どもの様子を伝えるようにしている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅶ－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会が実施できるように部屋の提供をして、その間子どもを保育している。</li> <li>・園長・主任が保護者会の話し合いに参加したりしてよりよい活動となるようにしている。</li> <li>・夏祭り、運動会、バス遠足、資源回収など、お互いに話し合いをして参加を盛り上げるようにしている。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式、入園式、夏祭り、運動会、卒園式などの行事に職員が参加し交流をはかっている。</li> <li>・幼小連絡会に参加し、園での子どもの様子について話をしたり、情報交流をしている。年長児は小学生との交流会に参加している。</li> <li>・小学校就学前に懇談をしたり、保所保育要録や個別支援計画などを送り、連携を図っている。</li> <li>・小学校教諭の保育所研修の受入れも行っている。</li> <li>・今年度はコロナウイルス感染防止のため、中止となった項目も多い。</li> </ul>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	